



## これはよくある「ダンスレッスン」ではありません。

体の動きのオリジナルな「組み上げ」を模索している人、そしてそのヒントを求めている人に開かれた会です。プログラミングするように、振付を「参加者と一緒に」考えていきます。

今までの「自分の持ち味」やスキルを否定することなく、その長所を伸ばすことにフォーカスを定めています。

リラックスした会です。どなたにも開かれています。

これが本来の意味での「ワークショップ」です。

<http://www.info-api.com/>

# Workshop + Sessions

**日時：2012年1月21日（土）18:30-20:45**

**場所：恵比寿 某所**

**会費：1,000円**

参加希望の方は2012年1月20日（金）までに、[sessions@info-api.com](mailto:sessions@info-api.com) までメールしてください。折り返し、会場の案内をご連絡致します。（会場の広さの関係で、人数を締め切る場合があります。）

### <当日のプログラム>

- ウォーミングアップ ～体をバラバラに認識する。
- セッション ～少人数のグループに分かれて、ルールに基づいたインプロビゼーション/クリエイションを展開。
- ディスカッション ～第三者的視点で体の動きを分析する。

### <"Workshop+Sessions" リーダー/石山雄三プロフィール >

パフォーマンス・メディア・アーティスト/コレオグラファー。

ダイナミックな作品は高く評価されており、フェスティバル"dance"（ミュンヘン）、KIASMA（ヘルシンキ）、"Julidans" フェスティバル（アムステルダム）等に招聘されている。

2006年9月、新国立劇場にてマルチメディア・ダンス作品"QWERTY"を発表（"Dance Exhibition 2006" 招聘）。フランスのデジタルアート・フェスティバル"Bains Numériques #2"でも好評を博す。南米最大級のコンテンポラリーダンス・フェスティバル"Panorama Festival"にも招聘され、1000人以上の観客を動員した。

2011年、フィンランドのアーティストとのコラボレーション・ダンス作品"CatB"を発表（"TURKU2011" 招聘）。5月には新国立劇場バレエ団よりゲストコレオグラファーとして招聘され、"QWERTY"の新バージョンをディレクションした。